

\ ところをつなぐ情報誌 /

## うきは

2020.12.1  
No. 365

掲載記事は11月17日時点で作成しています。新型コロナウイルス感染症による影響で、掲載記事の変更やイベント等が中止・延期となる場合があります。詳しくは市ホームページ、各問い合わせ先で確認してください。

## 目次

- 3 12月住民健診／とびうめネット
- 4 個人住民税の主な改正点
- 5 償却資産の申告／子育て支援事業計画パブコメ募集
- 6 北朝鮮人権侵害問題啓発週間
- 7 ゆるやか女性相談室だより／事業所向けコロナ支援策申請期間の延長／県民手帳の販売
- 8 ぐらしのカレンダー
- 10 ぐらしの情報
- 12 中学生の医療費助成の拡大／無料ランニング教室
- 13 うきは霜月便り
- 14 図書館だより
- 16 お誕生日おめでとう／まちの話題

## 今月の表紙



## 秋季模擬火災訓練

毎年、火災が発生しやすい時季である11月9日～15日の「秋の全国火災予防運動」に伴い、11月15日に、うきは市消防団員および浮羽消防署員約150名合同で、うきは市立自動車学校において一般建物火災を想定した「秋季模擬火災訓練」を実施しました。

この訓練は、火災予防思想の一層の普及と火災の発生の防止、高齢者を中心とする死者の発生減少、財産の損失を防ぐことを目的としています。

市民の皆様も下記の住宅防火いのちを守る7つのポイントをもとに火災予防につとめていきましょう。

## - 3つの習慣・4つの対策 -

## 3つの習慣

1. 寝たばこは、絶対やめる。
2. ストープは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
3. ガスコンロなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。



## 4つの対策

1. 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
2. 寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために防炎品を使用する。
3. 火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置する。
4. お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる